

令和五年度

三宅村立三宅中学校



学校だより

第 169 号

令和5年6月1日

校長 小澤 秋仁

東京都三宅島三宅村伊豆 470

TEL 04994-2-0049

FAX 04994-2-1376

<https://miyake-chu.edumap.jp/>

落書き

校長 小澤 秋仁

先日、2年生の教室に入ると衝撃的な写真がモニターに映し出されていました。火砕丘である「新鼻新山」に、「サイコー」さらには「♡」までプラスされて落書きがされているのです。「新鼻新山に落書きをするのは良いか悪いか」、道徳の授業の導入で扱われた写真でした。生徒からは落書きに対して否定的な意見が多く出ました。こんなことがあったら取り返しがつきませんから。

続いて、観光地である鳥取砂丘の事例について考えました。鳥取砂丘では、その壮大な砂丘に足跡で落書きをする事象が後を絶ちません。観光シーズンに広告代わりに利用する、人々を不快にさせる言葉や絵を描くなど、この問題が深刻化しました。砂丘をバックに記念写真を撮ろうと訪れた家族が、落書きのある砂丘を見て撮影を断念する場面もしばしばあったようです。そこで、県は落書きに対し、罰金を課すことにしました。ところが、砂丘に書かれた落書きは、風や雨によって自然に消えてしまうということから、県の定めたこの条例に対し、賛否が寄せられたそうです。三宅中の2年生は、罰金を課すことに関してどのように考えるのでしょうか。意見を交換しました。やはり、賛成と反対に意見が分かれました。

本校の道徳では、このように、相反する二つの命題において、選択を迫られたときに葛藤が発生するような教材（モラルジレンマ）を利用して議論する道徳に取り組んでいます。複数の結論の間で悩み葛藤し、何が正しいか、自分はどうすべきか迷い考えることで、道徳的価値観を高め、道徳的実践力を身に付けていきます。

さて、右の写真は何でしょうか。5月20日に、伊豆岬の周遊道を散歩していたときに、私が拾った吸い殻です。あまりの多さに悲しくなりました。私が拾ったことにより、雨に流された砂丘の落書き同様、元のゴミのない伊豆岬付近となりました。元に戻るからポイ捨てをしてよいのでしょうか。

サッカーのワールドカップでは、試合後に応援席のゴミ拾いをする日本のサポーターたちが各国から称賛されました。また、WBCで活躍した大谷選手は球場に落ちているゴミを誰よりも早く拾います。この姿勢をメジャーリーグファンが絶賛しています。「誰かが落とす運を拾う」と本人は語りますが、自分の使用する場所に対する最大限の感謝です。次に訪れる人に気持ち良く使ってもらうために、感謝をこの国は届けてきたはずです。

吸い殻を拾いながら、私の中学時代の林間学校における一コマを思い出しました。レクで使用した広場の片付けをする際に、未使用の場所まで、「ゴミ拾いをせよ」と担当教員から指示が出ました。文句を言いながら吸い殻、雑誌の切れ端、缶ジュースのプルタブなどのゴミを拾う私たち中学2年生に、我がクラスの熱血担任は「そのゴミだって、かつては誰かの何かの役に立っていたんだ！！なのに文句の一つすら言えん！！」この言葉に衝撃を受け、あのときもっていた自分の文句を、拾ったプルタブと共にすぐさまゴミ袋に投げ入れました。

無造作に捨てられているそのゴミは、誰かにゆとりを与え、誰かを笑顔にし、誰かの喉を潤し、きっと誰かの役に立っていたはず。

ゴミを拾うということは、役目を終えた物たちに感謝の結びを作ってあげることです。



教育目標

「ふるさとの発展に進んで貢献する生徒の育成」

- 1 目標をもって意欲的に学ぶ生徒
- 2 人間性・社会性をはぐくみ、相手の立場に立って行動する生徒
- 3 心身ともに健康で明るい生徒

◆ 学校便りのカラー版は学校ホームページでご覧いただけます。
（「三宅村立三宅中学校」で検索してください。）

野鳥観察会(1年) 5月9日(火)

先月の「野鳥講話」に引き続き、アカコッコ館の方々にご協力いただき、アカコッコ館・大路池周辺で野鳥観察会を行いました。「あっ、いた!」と誰かが鳥を見付ける度に、「何ていう鳥だろう。」「雄かな、雌かな。」などと話しながら、全員で双眼鏡をのぞきこみました。



⇒ 双眼鏡の使い方についても、事前に教えていただきました。

ふたグループのうち、片方のグループは、アカコッコを2回見ることができました。



写生会(1年) 5月17日(水)

美術の授業の一環で、迷子椎の写生を行いました。この日は、じっとしているだけでも汗がにじみ出てくるような日差しが強い日でしたが、迷子椎とじっくり向き合い、それぞれがすてきな作品を仕上げました。三宅島の自然の魅力を改めて感じる一日になりました。



高齢者疑似体験(1年) 5月26日(金)

身体が自由に動かなくなったり、耳が聞こえにくくなったりしたら、どれほど生活しづらいのか、三宅島社会福祉協議会の方々にご協力いただき、様々な道具を使って体験しました。体験を通して学んだことを、これからの生活の中でどのように生かしていくのか、一人一人がしっかり考え、行動して行ってほしいと思います。



6月の主な予定

- 1日(木) ⑥交通安全教室
- 2日(金) ⑤⑥合同進路ガイダンス(三宅高校にて)
- 4日(日) 英語検定(三宅高校にて)
- 5日(月) 都学力向上を図るための調査(2年)
- 6日(火) 水泳事前検診(希望者)
- 7日(水) ⑤⑥カット、13時30分下校
- 9日(金) 漢字検定
- 12日(月) 全校朝礼、中央委員会
都学力向上を図るための調査(1年)
- 13日(火) 専門委員会
- 15日(木) 考查前学習会始
- 16日(金) ⑥全校進路説明会・三宅高校進路ガイダンス
- 17日(土) 道徳授業地区公開講座
①道徳授業(8:40~9:30)
②③講演会(9:45~11:15)
11時55分下校
- 19日(月) 生徒朝礼、安全指導、水泳指導始
①⑥入替、⑥環境美化デー
- 20日(火) 考查前学習会終
- 21日(水) 期末考査(社・英・体)、14時35分下校
- 22日(木) 期末考査(理・数・音)、14時45分下校
- 23日(金) 期末考査(国・技家・美)、
避難訓練、⑥救命救急講習会
- 26日(月) シーカヤック体験(1年・3年)
- 28日(水) シーカヤック体験(2年・3年)
14時35分下校
- 30日(金) ⑤がん教育講演会

6月の生活目標

健康な心身を作ろう

6月の保健目標

歯の健康を考えよう

6月のスクールカウンセラー来校予定日

7日(水)、8日(木)、13日(火)、15日(木)